

通し番号	4 1 7 7
------	---------

分類番号	17-44-13-07
------	-------------

(成果情報名) カーネーション長期継続栽培における3年目の生育特性
[要約] カーネーション長期継続栽培での2年目および3年目の生育は、切り戻し後の萌芽数は3年目が2年目より倍増する。品種により違いがあるものの、収量は10月～12月および1月～3月で増加し、品質は10月～12月で低下する。
実施機関・部名) 神奈川県農業技術センター果樹花き研究部 連絡先0463-58-0333

#### [背景・ねらい]

カーネーション長期継続栽培における萌芽および収量の特徴を把握し、栽培の基礎資料とする。

#### [成果の内容・特徴]

- 1 切り戻しの高さは、3年目は2年目と同じ高さでおこうなうと生存率が減少する(表1)。
- 2 切り戻し後の萌芽数は、品種に関わらず、2年目切り戻し後は10芽以上/株となり、3年目切り戻し後の萌芽数は2年目より倍増する(表2)。
- 3 晩生で萌芽数が少ない‘テッシノ’の2年目および3年目の収量は、1月～3月で1年目同時期と比べ収量が増加する(図1)。中生で萌芽数が多い‘ロザリア’の2年目および3年目の収量は、10月～12月で1年目同時期と比べ収量が増加する(図1)。
- 4 ‘テッシノ’の2年目および3年目の切花品質は、10月～12月で1年目同時期と比べ輪数および切り花重が減少するものの、茎下垂度が固くなる(表3)。「ロザリア」の2年目および3年目の切花品質は、10月～12月で1年目同時期と比べ、すべての項目で低下する(表3)。

#### [成果の活用面・留意点]

- 1 2年目および3年目ともに、切り戻し6週後に萌芽した芽を8芽/株に整枝した。
- 2 3年目の切り戻し高さが、2年目と同位置でも萌芽数は変わらない。
- 3 ‘ロザリア’の2年目および3年目の10月～12月の切花品質低下は、栽培法の検討により品質向上をはかることが必要である。

[具体的データ]

表1 切り戻し後の株の生存率<sub>Z</sub>

品種	テッシノ				ロザリア			
	2年目		3年目		2年目		3年目	
	切り戻し 6週後	切り戻し 12週後	切り戻し 6週後	切り戻し 12週後	切り戻し 6週後	切り戻し 12週後	切り戻し 6週後	切り戻し 12週後
20cm-30cm	98%	98%	98%	95%	98%	98%	95%	95%
20cm-20cm	100%	95%	80%	75%	93%	90%	80%	78%

Z:1年目栽培終了時の株数を100%とした割合

20cm-30cm: 左が2年目の切り戻りの高さ、右が3年目の切り戻りの高さ

20cm-20cm: 左が2年目の切り戻りの高さ、右が3年目の切り戻りの高さ

表2 切り戻し6週後の萌芽数<sub>Z</sub>(芽/株)

品種	テッシノ		ロザリア	
	2年目	3年目	2年目	3年目
20cm-30cm	10.4±2.9	19.5±5.7	13.5±4.5	25.4±9.7

Z: 平均±標準偏差

20cm-30cm: 左が2年目の切り戻りの高さ、右が3年目の切り戻りの高さ

(A)

(B)

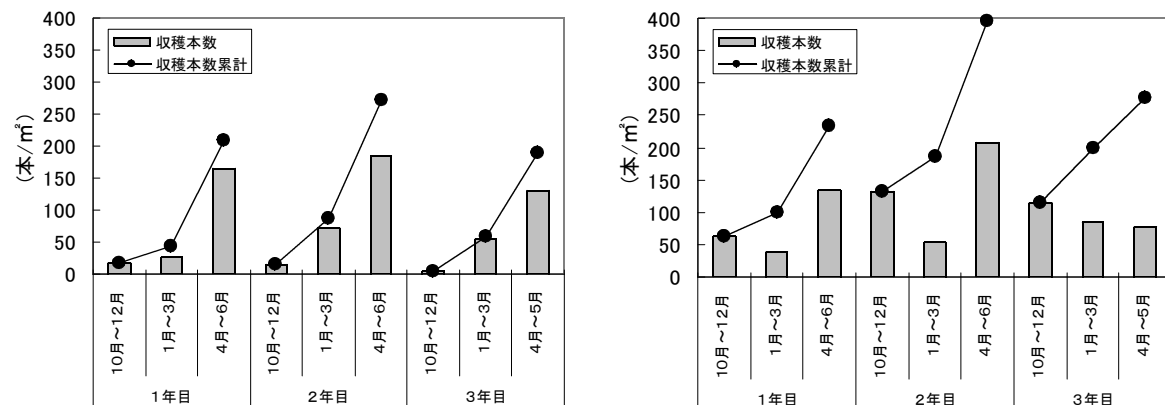


図1 時期別収量の推移 (本/m<sup>2</sup>) Z:栽培ペット面積 (A)テッシノ (B)ロザリア

収穫期間: 1年目2003年10月~2004年6月15日、2年目2004年10月~2005年6月15日、3年目2005年10月~2006年5月15日

表3 切花品質

品種	項目	1年目			2年目			3年目		
		10月~12月	1月~3月	4月~6月	10月~12月	1月~3月	4月~6月	10月~12月	1月~3月	4月~5月
テッシノ	切花長(cm)	57	70	83	50	68	87	55	74	91
	切花重(g)	21	26	39	17	28	40	17	30	42
	輪数	5.3	4.0	5.8	4.0	4.2	5.6	4.0	4.5	5.9
	茎下垂度 <sub>Z</sub>	2.9	1.1	1.0	1.1	1.3	1.1	1.7	1.2	1.0
ロザリア	切花長(cm)	60	66	88	49	66	80	50	64	78
	切花重(g)	28	37	57	18	35	46	19	30	50
	輪数	5.4	5.0	7.5	4.6	5.0	6.1	4.7	4.6	6.2
	茎下垂度 <sub>Z</sub>	1.7	1.3	1.0	1.6	1.3	1.3	3.2	1.9	1.2

Z:茎の柔らかさをはかるため、切花の先端から45cmの位置で水平に持ち、支点と先端を結ぶ角度を数値化、0~9° =1、10~19° =2、20~29° =3

[資料名] 平成15~17年度試験研究成績書(花き・観賞樹)

[研究課題名] 環境負荷の少ない土壌管理技術の開発

カーネーションの熱水土壌消毒法を用いた2年切り栽培法の確立

[研究期間] 平成15~17年

[研究者担当名] 勝間田やよい